

# 決算認定!!

## 平成 18 年度一般会計歳出決算

# 197億9,305万2千円

10月11日の第1回臨時議会において、提出された一般会計・特別会計（5件）の決算は、各常任委員会に付託され、執行部より提出された資料に基づいて審査を行ない、11月2日臨時議会において全会一致及び賛成多数で全ての会計を認定致しました。

**(賛成多数)**

- ☆平成18年度曾於市一般会計歳入歳出決算の認定について
- ☆平成18年度曾於市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- ☆平成18年度曾於市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について
- ☆平成18年度曾於市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- ☆平成18年度曾於市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

**(全会一致)**

- ☆平成18年度曾於市生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について

### 平成18年度曾於市一般会計歳入歳出決算

今回の決算は、曾於市として初年度となる年間を通じての決算であります。

歳入は205億2,876万1,493円で、主なものは地方交付税87億3,194万9千円、市税28億1,733万6,365円、国庫支出金19億9,622万6千円、県支出金18億2,954万8千円、諸収入2億4,961万4千円等であります。

歳出は、197億9,305万2,575円で

主なものは、市民サービスに使われる総務費25億3,331万5,546円、生きがいや健康のために使われる民生費51億3,562万2,223円、暮らしや安全のために使われる土木費20億1,702万19円、返済のための公債費34億5,243万7,634円等であります。

また歳入歳出差引額、7億3,570万8,918円は、財政調整基金積立へ6億5千万円、繰越明許費繰越額218万7千円、平成19年度へ8,352万1,918円繰り越すこととなりました。

### 一般会計（歳出額）

	歳出決算額	市民1人当たり費用(経費)	市民1人当たり市税負担
17年度	20,408,676,000	469,000	64,000
18年度	19,793,052,575	459,534	65,409
増減	▲615,623,425	▲9,466	1,409

※一人当たり市税額は、市税2,817,336,365円を、H19.3月末現在の住基人口で除した額

# 今後に生かせ!

## 総務委員会

◎自治会の未加入世帯対策や統合の推進を ◎財政計画に基づく財政の健全化を

## 文教厚生委員会

◎少子・高齢化対策の拡充を ◎教育環境のさらなる充実を

## 建設経済委員会

◎目標数値を持って有休農地の解消を ◎肉用牛経営安定化の推進を

国民健康保険会計（歳出額）

	歳出決算額	1人当り費用	1人当り税負担
17年度	4,990,526,181	229,682	60,949
18年度	5,456,437,045	253,210	60,697
増減	465,910,864	23,528	▲252

※一人当り税額は、国民健康保険税1,307,966,166円を、一般被保険者18,741人で除した額

歳入総額は、58億2,080万5,617円、歳出総額は54億5,643万7,045円で、歳入歳出差引額は、3億6,436万8,572円の実質収支になりました。

平成18年度曾於市国民健康保険特別会計歳入歳出決算

老人保健会計（歳出額）

	歳出決算額	1人当り費用
17年度	6,917,157,833	807,325
18年度	6,637,431,693	795,664
増減	▲279,726,140	▲11,661

歳入総額は、67億5,500万8,228円、歳出総額は66億3,743万1,693円で、歳入歳出差引額は、807万6,535円は、平成19年度へ繰り越すことになりました。

平成18年度曾於市老人保健特別会計歳入歳出決算

介護保険会計（歳出額）

	歳出決算額	1人当り費用	1人当り税負担
17年度	3,694,490,163	261,835	38,736
18年度	3,731,148,777	262,517	41,012
増減	36,658,614	682	2,276

※一人当り税額は、582,900,200円を、第1号被保険者数14,213人で除した額

歳入総額は、40億3,810万1,707円、歳出総額は3,114万8,777円で、歳入歳出差引額は、3億695万2,930円、繰越明許費額の97万7千円を差し引き、実質収支は3億597万5,930円になります。

平成18年度曾於市介護保険特別会計歳入歳出決算